



【スノーケリング海中観察】

令和元年8月19日（月）

場所：袖浜ビーチ（サンオーレそではま）

スタッフ：南三陸海のビジターセンター

おきなくらEELs

南三陸ネイチャーセンター友の会

「サンオーレそではまの“サンオーレ”って？」

・平成11年の7月に人工海水浴場としてオープンしたサンオーレそではま海水浴場。名前に入っているサンオーレは、砂浜の全長が約300mであることから、3（サン）、0（オー）、0（レ）と名付けられました。



「スノーケリングって何をやるの？」

・ウェットスーツ、マスク、スノーケル、フィン、ライフジャケットなどの器材を身に付けて、水面や浅い海を泳ぐマリンスポーツです。ダイビングより手軽で、老若男女問わず体験することができます。



「藻場には何がいたの？」

海藻：コンブ、アマモ、タチアマモなど

生きもの：ヒラメ、ヤドカリ、ゴカイとその卵など



タチアマモ（絶滅危惧種の海草）

【子ども達の様子】

ほとんどの調査隊員は、今回初めてスノーケリングを体験する子達だったので、慣れないウェットスーツの脱着やスノーケルの扱い等で少々苦戦しているようでした。けれど、講師の先生方の教えに耳を傾けながら実践していく内に、段々と慣れていく様子も見受けられました。器材一式を身につけ、消波ブロックまで泳ぎ、初めて見る藻場やそこに住んでいる生きものを見つける度、水面から顔を上げて歓声を上げる姿が実に楽しそうでした。



【ホームページ掲載のお知らせ】

こどもエコクラブの調査隊専用ページと、南三陸町役場のホームページに、スノーケリング海中観察の様子が掲載されています。みなさまも是非ご覧ください。

☆こどもエコクラブホームページ 南三陸少年少女自然調査隊クラブページ

URL: <https://www.j-ecoclub.jp/ecoreport/clubpage.php>

☆南三陸町ホームページ URL: <http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/>

【次回の活動予定】※都合により変更の可能性もあります

☆10月下旬 釣り体験（町内の港で開催予定）

☆11月23日～24日 滋賀県びわっ子大使 交流事業（鮭掴み体験など）

☆12月上旬 海藻おしば&壁新聞作成ワークショップ

☆1月 大崎市おおさき生きものクラブ コクガン観察

☆2月1日 南三陸少年少女自然調査隊&志津川高校自然科学部 活動結果展示

☆2月22日～23日 東京KODOMOラムサール（代表者2名選出）

☆3月21日 こどもエコクラブ全国フェスティバル（宮城県代表になった場合）

